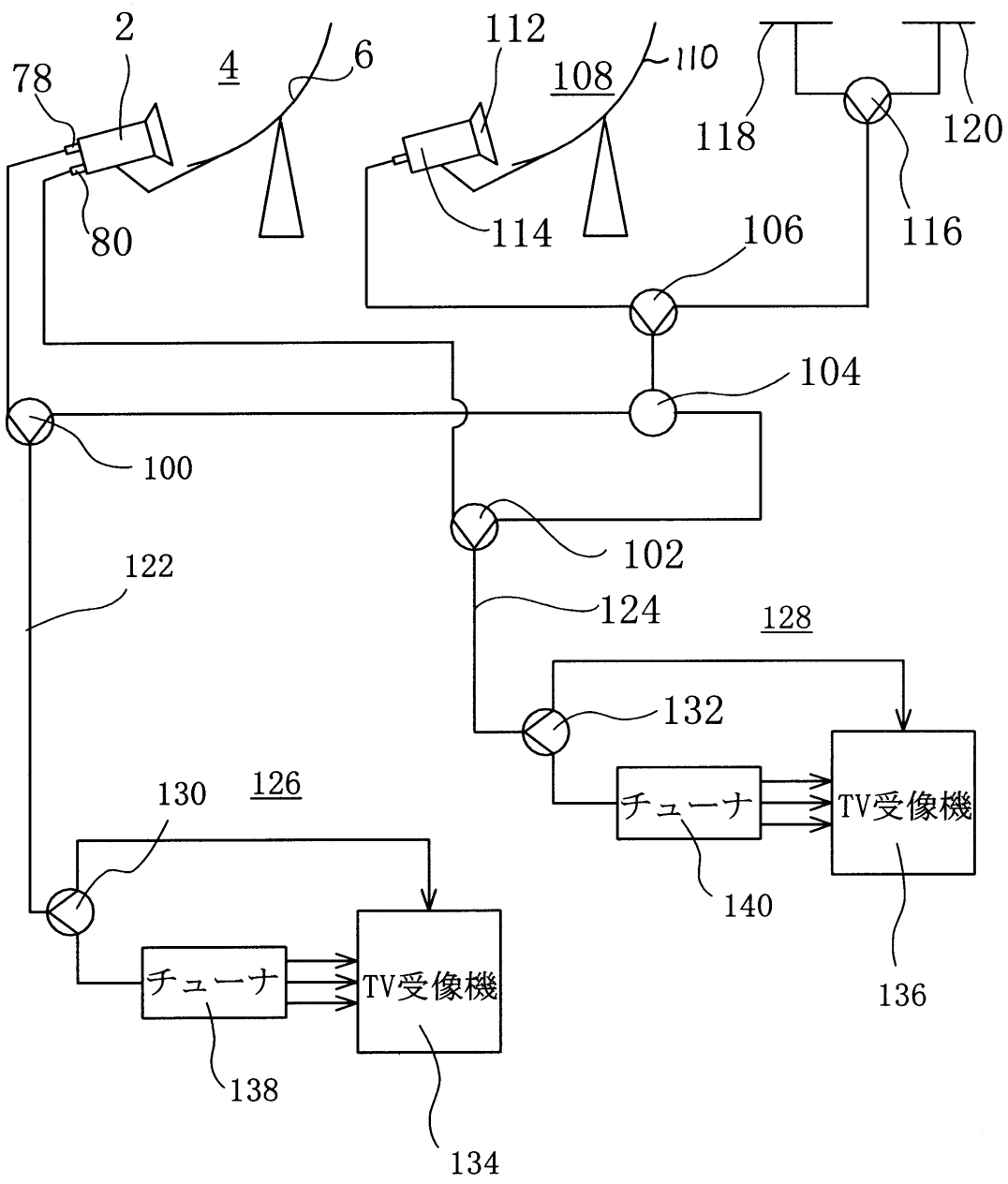
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成18年10月12日(2006.10.12)

【公開番号】特開2001-94458(P2001-94458A)
【公開日】平成13年4月6日(2001.4.6)
【出願番号】特願平11-269432
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｂ　1/18　(2006.01)
Ｈ０４Ｂ　1/26　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　7/20　(2006.01)
Ｈ０４Ｂ　7/15　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｂ　1/18　Ｄ
Ｈ０４Ｂ　1/18　Ｋ
Ｈ０４Ｂ　1/26　Ｄ
Ｈ０４Ｎ　7/20　６３０
Ｈ０４Ｂ　7/15　Ｚ

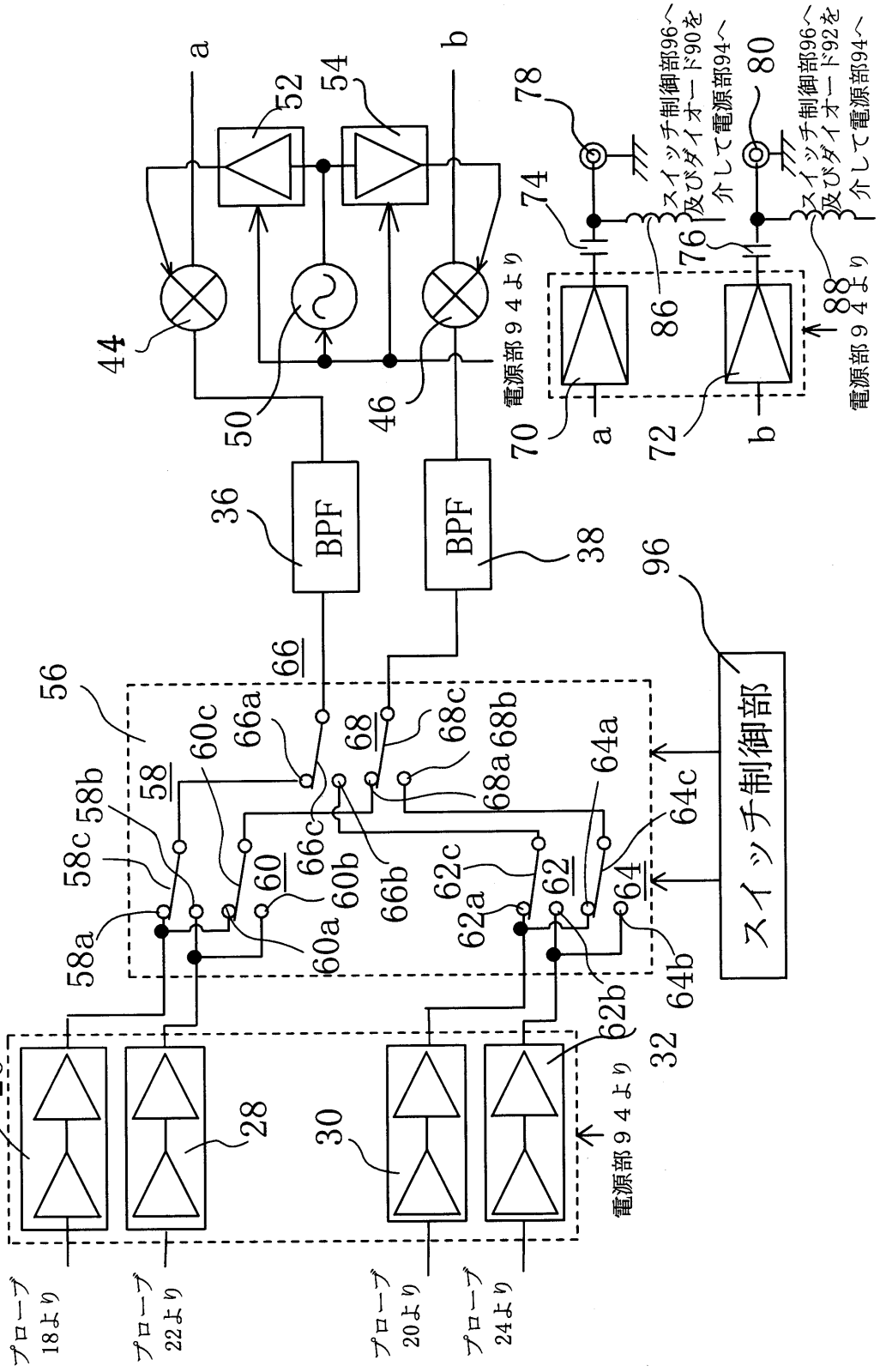
【手続補正書】
【提出日】平成18年8月24日(2006.8.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２１】
これらローノイズ増幅器２６、２８、３０、３２の出力信号は、これらの信号の周波数帯域外のノイズ信号を遮断するフィルタ、例えばバンドパスフィルタ３４、３６、３８、４０を介して、ミキサー４２、４４、４６、４８に供給される。これらミキサー４２、４４、４６、４８には、共通の局部発振信号生成手段、例えば局部発振器５０が発生した局部発振信号が、増幅器５２、５４によって増幅されて、供給されている。即ち、各ミキサー４２、４４、４６、４８には、１台の局部発振器５０から共通の局部発振信号が供給されている。この局部発振信号の周波数は、例えば１０．６７８ＧＨｚである。これによって、各ミキサー４２、４４、４６、４８の出力には、衛星通信中間周波信号を発生する。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００２５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００２５】
切換スイッチ部６２は、ミキサー４６の出力信号が供給される接点６２ａと、ミキサー４８の出力信号が供給される接点６２ｂとを有し、これら接点６２ａ、６２ｂのうち任意の一方に接触する接触子６２ｃも有している。切換スイッチ部６４は、ミキサー４８の出力信号接点６４ａと、ミキサー４６の出力信号が供給される接点６４ｂとを有し、これら接点６４ａ、６４ｂの一方に接触する接触子６４ｃも有している。即ち、接点６２ａと６４ａとが並列に接続され、接点６２ｂと６４ｂとが並列に接続されている。
【手続補正３】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図３

【補正方法】変更
【補正の内容】
【図３】



【手続補正４】
【補正対象書類名】図面
【補正対象項目名】図６
【補正方法】変更
【補正の内容】

【図６】


プローブ18より
プローブ22より
プローブ20より
プローブ24より
電源部９４より
スイッチ制御部
BPF
BPF
電源部９４より
スイッチ制御部96へ及びダイオード90を介して電源部94へ
スイッチ制御部96へ及びダイオード92を介して電源部94へ
電源部９４より